

11月18日 (金)

start	end	
12:00 ~		受付
13:00	13:10	開会のあいさつ
<b>【Session1 : GPCR の構造】</b>		座長 : 中里 雅光・岩田 想
13:10	13:35	プロスタグランジン受容体シグナリング複合体から見てきたGタンパク質選択性の分子機構 寿野 良二 (関西医科大学)
13:35	14:00	クライオ電子顕微鏡法を用いたβ3アドレナリン受容体の構造機能解析 志甫谷 渉 (東京大学)
14:00	14:25	Lemborexant結合型Orexin 2受容体の構造から見た抗不眠薬設計のための分子基盤 浅田 秀基 (京都大学)
14:25	14:40	休憩
<b>【Session2 : GPCR リガンドの生理・薬理作用 (1)】</b>		座長 : 矢田 俊彦・高橋 裕
14:40	15:05	父性養育行動を支えるバソプレシン-オキシトシン受容体のクロストーク 宮道 和成 (理化学研究所)
15:05	15:30	視床下部室傍核バソプレシンニューロンは視床下部外側野オレキシンニューロンを介して覚醒およびセルフグルーミングを誘導する 三枝 理博 (金沢大学)
15:30	15:55	ニューロペプチドB/W 1 型受容体を発現する扁桃体ニューロンは社会性および個体間距離を制御する 征矢 晋吾 (筑波大学)
15:55	16:10	休憩
<b>【特別講演】</b>		座長 : 櫻井 武
16:10	17:10	睡眠の謎に挑む ~『眠気』の実体を求めて~ 柳沢 正史 (筑波大学)
17:20	17:50	ポスターセッション (奇数番号)
17:50	18:20	ポスターセッション (偶数番号)
		懇親会参加者 バス移動
19:00	21:00	懇親会 (ホテル日航つくば)

11月19日 (土)

start	end	
9:00	11:00	松尾研究奨励賞 審査セッション
<b>【招待講演】</b>		座長：斉藤 毅
11:00	12:00	細分化して見えてくるGPCRシグナル原理 井上 飛鳥 (東北大学)
12:00	13:00	昼食休憩
<b>【Session3 : GPCR リガンドの生理・薬理作用 (2)】</b>		座長：東村 博子・宮田 篤郎
13:00	13:25	GPCRのGタンパク質選択性を司るルールとメカニズム 増保 生郎 (Sanford Research)
13:25	13:50	ドーパミンD2受容体による樹状突起スパインの形態可塑性と弁別学習の制御 飯野 裕介 (筑波大学)
13:50	14:00	休憩
<b>【Session4 : GPCRを応用したツール・創薬】</b>		座長：諏訪 牧子・田中 雅樹
14:00	14:25	GPCR型光受容体を用いた神経操作と冬眠様状態の作出 平野 有沙 (筑波大学)
14:25	14:50	立体配座規制に基づく新規κオピオイド受容体作動薬の創製 梶野 景太 (筑波大学)
14:50	15:15	レム睡眠は扁桃体基底部のドーパミンシグナルによって開始される 櫻井 武 (筑波大学)
15:15	15:30	休憩
<b>【教育講演】</b>		座長：斉藤 毅
15:30	16:30	【松尾壽之先生 追悼記念講演】 生理活性ペプチドやペプチドーム研究から学んだこと 南野 直人 (国立循環器病研究センター)
16:30	16:50	松尾研究奨励賞 表彰式
16:50	17:00	閉会の挨拶